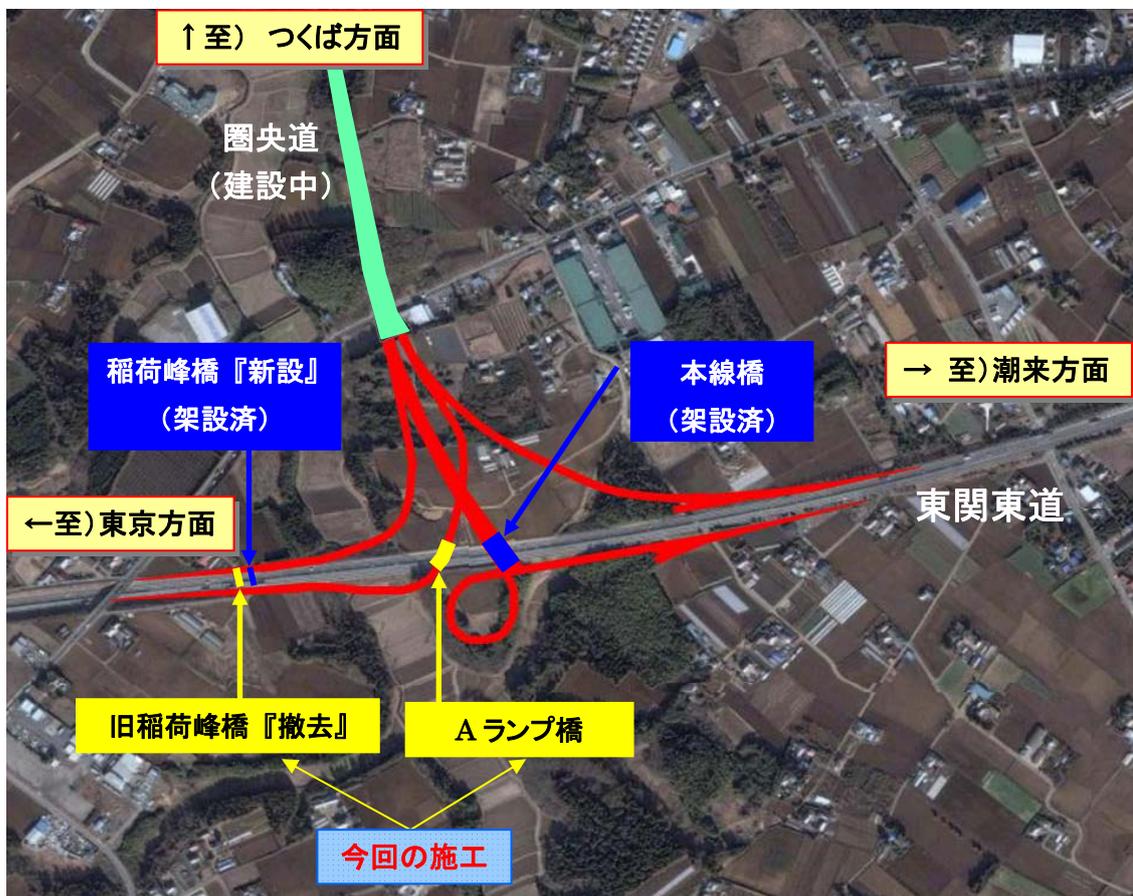


建設概要

大栄JCT(仮称)は、首都圏の広域的な道路のネットワークの形成を目的として現在建設を進めている圏央道と東関東道を接続する連絡施設です。

今回は、大栄JCT(仮称)の工事のうち、圏央道が東関東道を跨ぐAランプ橋(圏央道のつくば方面から東関東道の東京方面へ向かう連絡路)を新設するものです。また、併せて跨道橋(旧稲荷峰橋)の撤去も行います。

なお、工事に際しては、東関東道をご利用されるお客さまの安全の確保及びお客さまへの影響を極力少なくするため、交通量の少ない平日の夜間に通行止めを実施し、大型クレーンや大型多軸移動台車などを用いて1夜間で施工します。



大栄JCT(仮称)工事概要図



大栄JCT(仮称)工事状況写真 (東京方面より望む)